

人文社会科学研究科【入学者受入れの方針】

【人文社会科学研究科（全体）】

人文社会科学研究科は、「中京大学の建学の精神」「中京大学の理念」「人文社会科学研究科の教育研究上の目的」に賛同し、以下に示す全専攻に共通する知識や能力等及び専攻別に示す知識や能力等を有する人を広く求め、受け入れる。

（知識・技能）

論理的な文章を作成する能力を有している。

（思考力・判断力・表現力）

1. 一定の根拠に基づいて自らの判断で物事を考え、自らの意見を形成することができる。
2. 自らの問題意識を研究計画書等に整理してわかりやすく他者に伝えることができる。

（意欲・態度）

1. 研究に真摯に取り組み、社会に貢献する志を有している。
2. 研究課題について、主体的に研究を遂行する意欲を有している。
3. 研究に携わる者として必要不可欠な倫理観を有している。
4. 専門領域に限定せず、現代社会に生起する諸現象、諸課題に深い関心を有している。

【日本語日本文学専攻】

日本語日本文学専攻修士課程は、「中京大学の建学の精神」「中京大学の理念」「人文社会科学研究科の教育研究上の目的」に賛同し、人文社会科学研究科全専攻に共通する知識や能力等及び以下に示す知識や能力等を有する人を広く求め、受け入れる。

（知識・技能）

1. 研究する時代や分野を中心に、学士水準の日本文学や日本語に関する知識を有している。
2. 日本文学や日本語の関係資料を読み解き、研究に活用するための知識や技能を身に付けている。
3. 外国人留学生は、日本語能力試験N1レベル又はそれに準ずる日本語能力を有している。
4. 社会人学生及び外国人留学生は、学士課程の低学年段階で修得すべき日本文学や日本語に関する基本的な知識を有している。

（思考力・判断力・表現力）

1. 日本文学や日本語の検討を可能にする分析力及び思考力を有している。
2. 一般学生は、日本文学や日本語について問題意識を持ち、それを他者に説明する能力を有している。
3. 社会人学生及び外国人留学生は、これまでの学修歴や社会的経験を日本文学や日本語学に関連づけて思考し、日本文学や日本語学の分野における新たな問題を発見する能力

を有している。

【言語文化専攻】

言語文化専攻修士課程は、「中京大学の建学の精神」「中京大学の理念」「人文社会科学研究科の教育研究上の目的」に賛同し、人文社会科学研究科全専攻に共通する知識や能力等及び以下に示す知識や能力等を有する人を広く求め、受け入れる。

（知識・技能）

1. 言語文化研究の諸領域に亘る学士水準の基本的知識を有し、それについて論理的に論述する能力を有している。
2. 専門分野に関する外国語文献資料の基礎的な読解力を有している。
3. 外国人留学生は、日本語能力試験 N2 レベル又はそれに準ずる日本語能力を有している。

（思考力・判断力・表現力）

1. 資料やデータを論理的に分析し、対象に対する意見や見解を形成し提示することができる。
2. 資料やデータに基づいて、論理的かつ客観的な批評的評価を下すことができる。
3. 社会人学生及び外国人留学生は、これまでの学修歴や社会経験を言語文化研究に関連づけて思考し、言語文化研究に関わる新たな問題を発見する能力を有している。

（意欲・態度）

言語文化研究に対する真摯な知的関心をもって研究に取り組む意志と態度を有している。

【歴史文化専攻】

歴史文化専攻修士課程は、「中京大学の建学の精神」「中京大学の理念」「人文社会科学研究科の教育研究上の目的」に賛同し、人文社会科学研究科全専攻に共通する知識や能力等及び以下に示す知識や能力等を有する人を広く求め、受け入れる。

（知識・技能）

1. 研究しようとする時代や分野を中心に、日本の歴史文化全体に及ぶ基本的知識を有している。
2. 歴史資料を読み解くことができ、それを歴史研究に活用するための基本的な技能と知識を有している。
3. 外国人留学生は、日本語能力試験 N1 レベル又はそれに準ずる日本語能力を有している。

（思考力・判断力・表現力）

1. 研究に関する明確なテーマと計画を有し、研究しようとする事象について、日本の歴史文化の中に位置づけながら研究意義を説明できる。
2. 歴史文化に関わる闊達な議論を経ることによって自らを成長させてゆく自覚と、そのためのコミュニケーション能力を有している。
3. 社会人学生及び外国人留学生は、これまでの学修歴や社会経験を歴史文化研究に関連

づけて思考し、歴史文化研究に関わる新たな問題を発見する能力を有している。

(意欲・態度)

日本の歴史文化に関する専門知識を活かして社会に貢献する意欲を有している。

【法・政治学専攻】

法・政治学専攻修士課程は、「中京大学の建学の精神」「中京大学の理念」「人文社会科学研究科の教育研究上の目的」に賛同し、人文社会科学研究科全専攻に共通する知識や能力等及び以下に示す知識や能力等を有する人を広く求め、受け入れる。

<修士（法学）の学位取得希望者に求める要件>

(知識・技能)

1. 条文の解釈や判例の読み方といった法技術的な知識を有している。
2. 一般学生は、学士水準の法学の体系的・専門的な知識を身に付けている。
3. 外国人留学生は、日本語能力試験 N1 レベル又はそれに準ずる日本語能力を有している。
4. 社会人学生及び外国人留学生は、日本の法律制度に関する基本的な知識を有している。
5. 税理士志望の学生は、学士水準の税法に関する知識を身に付けている。

(思考力・判断力・表現力)

1. 法の内容それ自体に対する批判的な見方を可能にする分析力及び思考力を有している。
2. 現代社会における法的な課題について問題意識を持ち、それを他者に説明する能力を有している。
3. 社会人学生及び外国人留学生は、これまでの学修歴や社会的経験を法学と関連づけて思考し、法学分野における新たな問題を発見する能力を有している。

<修士（政治学）の学位取得希望者に求める要件>

(知識・技能)

1. 一般学生は、学士水準の政治学の体系的・専門的な知識を身に付けている。
2. 外国人留学生は、日本語能力試験 N1 レベル又はそれに準ずる日本語能力を有している。
3. 社会人学生及び外国人留学生は、現代の日本や世界が抱える政治的な課題について、政治史・政治理論、政治思想等の観点から説明できる基本的な知識を有している。

(思考力・判断力・表現力)

1. 政治の内容それ自体に対する批判的な見方を可能にする分析力及び思考力を有している。
2. 現代社会における政治的な課題について問題意識を持ち、それを他者に説明する能力を有している。
3. 社会人学生及び外国人留学生は、これまでの学修歴や社会的経験と政治学を関連づけて思考し、政治学分野における新たな問題を発見する能力を有している。

【経済・経営学専攻】

経済・経営学専攻修士課程は、「中京大学の建学の精神」「中京大学の理念」「人文社会科学研究科の教育研究上の目的」に賛同し、人文社会科学研究科全専攻に共通する知識や能力等及び以下に示す知識や能力等を有する人を広く求め、受け入れる。

<修士（経済学）の学位取得希望者に求める要件>

（知識・技能）

1. 一般学生は、経済学及びその関連領域における学士水準の基礎知識を身に付けている。
2. 外国人留学生は、日本語能力試験 N1 レベル又はそれに準ずる日本語能力を有している。
3. 社会人学生及び外国人留学生は、グローバルな視点で経済について考察することのできる広い知見を有している。

（思考力・判断力・表現力）

1. 専門教育を受けるに適した数学的思考力、経済に関する諸現象、諸問題に対して分析や洞察を行う能力を有している。
2. 一般学生は、現代の経済社会が直面する諸課題について問題意識を持ち、それを他者に説明する能力を有している。
3. 社会人学生及び外国人留学生は、これまでの学修歴や社会的経験を経済学と関連づけて思考し、経済学分野における新たな問題を発見する能力を有している。

（意欲・態度）

経済に関する諸問題を科学的な手法に基づいて分析することに関心を有している。

<修士（経営学）の学位取得希望者に求める要件>

（知識・技能）

1. 一般学生は、経営学及びその関連領域における学士水準の基礎知識を身に付けている。
2. 外国人留学生は、日本語能力試験 N1 レベル又はそれに準ずる日本語能力を有している。
3. 社会人学生及び外国人留学生は、グローバルな視点で経営について考察することのできる広い知見を有している。
4. 税理士志望の学生は、学士水準の会計学に関する知識を身に付けている。

（思考力・判断力・表現力）

1. 専門教育を受けるに適した問題処理能力、経営に関する諸現象、諸問題に対して分析や洞察を行う能力を有している。
2. 一般学生は、会社組織を始めとする各種組織体の経営や、それを取り巻く外部環境に関する諸課題について問題意識を持ち、それを他者に説明する能力を有している。
3. 社会人学生及び外国人留学生は、これまでの学修歴や社会的経験を経営学と関連づけて思考し、経営学分野における新たな問題を発見する能力を有している。

（意欲・態度）

経営に関する諸問題を科学的な手法に基づいて分析することに関心を有している。